

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

| | | | |
|---------|---|------|---------|
| 学 校 名 | 安八町立牧小学校 | | |
| 実 施 期 間 | 平成26年11月17日(月)～平成26年11月29日(土) | | |
| 実 施 概 要 | ① 牧和太鼓・踊り引継ぎ(11/17) ② 地域のお年寄りとの交流会「ほうれん草の会」(11/19) ③ おにまん作りと配布(11/20) ④ 調べ学習作品展(11/25～11/29) ⑤ ひびきあいの日「人権講演会」(11/29) 学校評議員・人権擁護委員・民生児童委員の参観及び学校評議員会の開催 ⑥ 農園活動(11/26雨天のため12/3に実施予定) | | |
| 実 施 内 容 | 学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | |
| 来 校 者 数 | 保 護 者 | 68 人 | 計 145 人 |
| | 地域関係者 | 77 人 | |
| 実 施 状 況 | ① 「牧和太鼓・踊り引継ぎ」牧の伝統芸能の引継ぎや地域講師の方への感謝の会を行った。 ② 「ほうれん草の会」地域のお年寄りと1・2年生が、昔の遊びの交流会を行った。 ③ 「おにまん作りと配布」学校農園で栽培したサツマイモを使って、6年生保護者と共に6年生がおにまん作りをした。地域でお世話になっている方へ、手紙をそえて配布した。 ④ 「調べ学習作品展」児童一人一人の2学期の学習の記録を廊下に展示し、公開した。 ⑤ 「ひびきあいの日(人権講演会 講師：ぎふCAP 松尾千景氏)」 ア 演題『気持ちのワークショップ ～どんな気持ちも大切～』の講演を児童と保護者が一緒に聞いた。親業講演会『子どもの心によりそって』も実施した。 イ 学校評議員・人権擁護委員・民生児童委員の方に、11月29日の「ひびきあいの日」の活動をすべて参観していただき、参観後アンケートに書いていただいた。また、学校評議委員会も開催し、その中で講演内容や学級活動・親業講演会についてご感想やご意見をいただいた。 ⑥ 「農園活動」4・5年生が、学校農園でイチゴとタマネギの苗植えを行った。学校の農園活動では、常に牧地区の老人会有志の方々に教えて頂きながら一緒に活動を行っている。 | | |
| 成果及び課題 | ○ 教育週間に調べ学習作品展を位置付け、大勢の保護者の方の参加を得ることができ、子どもたちの日頃からの頑張りを見ていただくことができた。 ○ 教育週間に地域の方々と一緒にふれあいながら取り組む交流会や農園活動・おにまん作り、伝統芸能での交流会を意図的に位置付けたことにより、より一層、地域の方と親しくなることができた。また、子どもたちは、牧地区の方々の農業に対する思いや、地域を大切に、伝統を守ろうとする心を再認識することができた。 ○ 人権週間前に「ひびきあいの日」を設定し、人権に関わる講演会から学んだことや考えたこと等を作文や絵にまとめ、人権に関する思いを児童も保護者も深めることができた。また、親業講演会を実施したことで、多くの保護者や地域の方も参加することができた。 ▲ 今後も、小規模校のよさを生かし、地域のよさを取り入れた指導や地域の方々との交流活動を行ったり活動の見直しを含め、無理のないように続けていく。 | | |